

発 言 通 告 書 要 旨 (1 枚目 / 全 3 枚)

| 氏 名 | | | 林 俊 昭 | | | | |
|------|------------|--|---|-----|--|--|--|
| 発言番号 | 発言事項及び発言要旨 | | | 備 考 | | | |
| 1 | | | <p>人口減少対策について</p> <p>石川県による令和2年度の国勢調査人口を基にした加賀市の人口推計は、令和5年10月1日現在で6万425人であり、来年度中には6万人を切る状況にあることが、先日市内で行われた元参議院議員の講演会で指摘された。これまで、加賀市まち・ひと・しごと総合戦略に基づき、様々な施策を展開し、多額な税金を投入してきたにもかかわらず、目標より16年も早く、その達成が困難な状況に陥るわけであり、もはやこの目標は意味をなさないように思われる。</p> <p>これまでの取組に関する総括と、今後の「人口減少対策」に関する施策展開の方向性、そして、加賀市まち・ひと・しごと総合戦略の見直しの時期と新たな人口目標について問う。</p> | | | | |
| 2 | | | <p>加賀市中期財政計画における財政調整基金残高について</p> <p>今回の「加賀市中期財政計画」策定に際し、先の決算審査において、代表監査委員から「標準財政規模の10%、18億円程度は必要」との指摘があったにもかかわらず、指摘を無視し、なぜ「9億円以上を維持」に据え置いたのか。</p> | | | | |
| 3 | | | <p>来年度当初予算編成における一般財源の確保について</p> <p>先の9月定例会で、同僚議員から「宿泊税」についての質問があり、当局からは前向きな答弁があったように記憶している。不足する一般財源の新たな確保策として、今定例会への条例案の提出があるのではないかと期待していたが、宿泊税関連の提案はなかった。この状況では、来年度中の導入も危ういのではないかと推察するが、宿泊税に関する、現在の検討状況について問う。</p> <p>また、宿泊税以外にも新たな一般財源の確保策について、検討しているのであれば、示せ。</p> | | | | |
| 4 | (1) | | <p>加賀温泉駅周辺整備について</p> <p>北陸新幹線加賀温泉駅開業後の安全と利便性の確保について</p> <p>北陸新幹線加賀温泉駅開業から仮駅舎解体、広場整備に至るまでの間の、利用者の安全と利便性確保のための歩行者の動線確保について、どのように考えているのか。</p> | | | | |
| | | | | | | | |

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全3枚)

| | | 氏 名 | 林 俊 昭 |
|------|------------|--|-------|
| 発言番号 | 発言事項及び発言要旨 | | 備 考 |
| | (2) | <p>観光情報センター仮設事務所移設工事について 事業費531万2,000円の内訳と、観光情報センターの移転先、仮に賃借するのであれば、その面積と賃借料、平米単価について問う。</p> | |
| | (3) | <p>加賀特産品販売促進事業について 「加賀百撰街」において、加賀特産品協同組合が行う工芸スペースの改装に対する補助金だが、資料を見ても内容が全くわからない。当然、アビオシティ加賀が担う部分もあろうかと思うが、この特撰街がどのように変貌するのか。 また、市として更なる助成などの支援が必要ではないかと思うが、所見を問う。</p> | |
| 5 | (1) | <p>加賀温泉駅南地区開発構想について 歩行者動線について 加賀市医療センターの正面玄関前の道路が、加賀温泉駅と商業施設をつなぎ、唯一の「歩行者動線」に位置づけられている。静ひつな環境が必要な「総合病院」の正面玄関を、買い物客や観光客が往来するなどということはあるまいと思われるが、この提案書に対する当局の見解を問う。 また、加賀市医療センターの事業管理者は、病院敷地内を縦断する「歩行者動線」について、どのように受け止めているのか。</p> | |
| | (2) | <p>既存商業施設との共存について 人口減少が止まらない中、当局は、アウトレットモールの開業が既存の商業施設にどのような影響を与えていると思われるのか。 また、具体的な提案がなされた今、早急に調査、検討を行い、不安を抱える市民に向け説明することが必要と考えるが、所見を問う。</p> | |
| | | | |

発 言 通 告 書 要 旨 (3枚目/全3枚)

氏 名 林 俊 昭

| 発言番号 | | 発言事項及び発言要旨 | 備 考 |
|------|-----|---|-----|
| 6 | (1) | <p>鹿島の森魅力向上事業について 事業の迅速化について</p> <p>資料によると、今年度にトイレの設計を行い、令和6年度にトイレの建て替え工事と、栈橋、園路などの設計を行い、令和7年度に栈橋、園路などの工事を行うと記載されている。北陸新幹線加賀温泉駅は来年開業にもかかわらず、のんびりとした事業スケジュールだと思われる。ここは越前加賀海岸国定公園内であり、国や県、地元との調整などが必要であろうと推察するが、事業の迅速化、工期の短縮などについて、所見を問う。</p> <p>また、現段階で、観光周遊の観点から、鹿島の森周辺でさらなる追加事業の構想はあるのか。</p> | |
| | (2) | <p>県境をまたいだ広域観光について</p> <p>現在は、インバウンド誘客に特化した協力関係はあるようだが、広域観光や観光周遊の観点から、越前・加賀みずといで湯の文化連邦の復活も含め、福井県あわら市とより緊密な連携が必要と考えるが、当局の所見を問う。</p> | |
| | | | |